

光の苑通信

令和3年12月1日発行 第2刊

12月に入り、寒さも一層と強くなる季節となりました。全国でもコロナウイルスが猛威を震い、感染者も多く見られましたが、光の苑では、ご家族様の協力もあり現在感染者0のまま経過しております。面会についても徐々に再開し、喜びの声も沢山聞かれております。第1号を発刊してから早3カ月が経過し、施設でも様々の行事を実施しております。様々の様子が写っておりますので、ご確認ください。

9月～11月行事一覧



イベントに合わせた行事食



大きな鍋で豚汁!!好評でした☆



敬老会。今年は米寿を迎えた方が一名。各ユニットで職員の出し物を行いました。勿論皆さんが楽しみにしている食事もお祝いなので、天ぷらと紅白饅頭を用意しました。



土沢駅に泊まるSL銀河。天気も良く外に出て見学しました♪



職員と一緒にピース◎



皆で風船バレー



職員お手製たこ焼きパーティー

ユニットって何？高いって本当？

相談員の菊池です。今回はユニットと料金について簡単に説明したいと思います。光の苑ではユニット型特養として運営しておりますが、相談に来ていただく方から「ユニット型って何？」と質問が多く聞かれます。ユニット型は、「ユニット」と呼ばれる10名前後の少人数単位で介護をするスタイルです。入居者は一人ひとり個室を利用できます。家庭の延長のような感覚で、施設に入っても環境変化が比較的小さいのが特徴です。

しかし、ご利用したいと考えているご家族様の中にも当然に「個室は高いんじゃないの？」と疑問がでてくる方も。「あそこは個室だから20万円かかるよ」と聞いたよとの話を受けたことありましたが、料金については介護度や各種加算によって異なりますが全国一律共通です。又、特別養護老人ホームは利用される方の収入に応じて負担を軽減する制度もあります。料金が知りたい、施設について詳しく聞きたいとご要望がありましたらご連絡いただき、個別にお答えしていきたいと思っております。



東和町の名所

ここ光の苑がある東和町の紹介を含めて地元の人には知っている知らない風景などを紹介していきたいと思っております。今回は、花巻から釜石間を5月から12月上旬までの土・日限定で運行しているSL銀河を紹介しようと思っております。1号車から4号車までの編成をされておりプラネタリウムや宮沢賢治ギャラリーなどの写真や映像体験をする事が出来ます。予約制ですが乗車する機会があれば思い出作りには是非お勧めします。

9~10月頃に、ここ光の苑から東に5分ほど車で行くとコスモス畑が出現します。

今回の写真は、コスモス畑を走るSL銀河です。



前川原貸農園組合様より大根の寄付をいただきました。入居者様とも相談し「寒くなってきたのでおでんがいいね」との声が多く、沢山作る事ができ入居者様は大満足の様子でした。又、鯖の付け合わせにも使わせていただきました。



地域に根差した施設へ

令和2年10月に施設を開所して早1年が経ちました。この一年間は例年にはない新型コロナウイルスへの感染予防や対策で生活様式に様々な変化がみられた年となりました。光の苑でも、入居者様への安全対策のため面会制限や職員出勤時の健康状態や発熱等の有無など細心の注意を払いながら、施設運営を行ってまいりました。ご家族のみなさまには、ご心配、ご不便をおかけし申し訳ございませんでした。又、地域の皆様との交流の場である『地域交流室』を活用した認知症カフェも本年は感染対策として中止させていただきました。その中で東和町の地で私たちが今この現状の中何かできる事はないかという点でも職員一同で考えるきっかけとなった年でもありました。ある会議の中で職員から、「光の苑は駅前にあるし、SLも止まる駅。地域の方々の交通に必要な場所だから清掃等できないか」との声が挙がりました。私も初めての経験でしたが、JR東日本様にも協力していただける事となり土沢駅前の清掃活動を行う事ができました。清掃作業では草取り、ごみ拾いを中心に行い職員の中にも草取りに慣れている職員や、経験が無い職員もいて新しく学ぶ機会となりました。草取りなどの活動は一度で終わらせる事無く今後も継続して取り組んでいきたいと考えております。

今年もあと12月を残すだけとなりましたが、来年、2022年はコロナウイルスも終息し、慣れ親しんだ日常を取り戻せるようお願いばかりです。

地域密着型特別養護老人ホーム光の苑 ショートステイ光の苑
施設長 高橋 美加子

